

12月

今日の一言

6. 12. 5 校長 渕上 卓也



平和は、長崎の子どもたちから！！



今週の月曜日、5年生の子どもたちと一緒に、総合的な学習の時間の活動の一環で、平和学習のフィールドワークへ出かけました。私が一緒に行動したのは、「インタビュー」を担当する子どもたちです。場所は平和公園でした。

先週の打合せの段階では、若干緊張気味でしたが、実際に活動に入るとなんのその！！「大園小学校の5年生です。平和についてのインタビューをしてもよろしいですか？」と、

積極的に声を掛けてくれたのです。フランスやイタリアといった外国の方にもですよ。

1時間ぐらいインタビューして回ったのですが、終了后感想を聞くと、「よく長崎の原爆のことを理解していた。」「長崎と広島がキーワードだった。」「短い言葉だったけれど、『絶対に原爆を使ってはいけない。』という言葉が心に残った。」・・・etc、いろいろな人から話を聞いて、平和について深く学んでくれたようでした。態度も素晴らしく、長崎の子どもたちとして、平和への思いを発信できたことでしょう。さすが大園小の5年生でした。インタビューに対し、丁寧_にに答えてくださった皆さんにも感謝ですね。

また、子どもたちから、宮城県から来ていた人が、多かったとも聞きましたよ。どうやら日曜日に行われた「1昇格プレーオフ「V・ファーレン長崎VSベガルタ仙台」の応援に来たサポーターの方のようですね。

「勝ってごめんなさい。」（結果 長崎1-4仙台）との言葉もあったとのこと。宮城県から来たサポーターの方が、被爆遺構を巡ってくださっていることを知って、うれしく思った渕上でした。

<今日の一句>

君たちが

平和な世界

クリエイター

卓也

